

男女共同参画って何だろう？



西原小6年1組 担任
真川 正浩 さん
※令和3年3月取材当時

意識を高める取り組み

道徳や学級活動の時間に、クラスで男女共同参画社会について学んでいます。日常の生活体験から問題点に気付かせ、どうすれば解決できるかを子どもたち自身に考えさせるように普段から心掛けています。これからも定期的に考える場を設けて、子どもたちの意識を高めていきたいです。



学校の取り組み



家庭の取り組み



寿8丁目にお住まいの
淵之上 修一 さん
治子 さん

お互いを尊重すること

私の両親が男女は対等であるとの考えを持っていたこともあって、お互いの名前は「さん」付けで呼び合っています。結婚して40年以上になりますが、最初から二人で話し合いを重ね、お互いを尊重してきました。家事や子育ても夫婦で協力してきたおかげで、娘たちもそれぞれの家庭で実践しているようです。(治子さん)

ちょっとした声掛けがとても大切で、相手に何かしてもらったときには、必ず感謝の言葉を掛けるように心掛けています。このことは、とても大事なことで今でも続いています。(修一さん)



西原小6年1組
小川 大唯稀 さん
※令和3年3月取材当時

自分らしくあるために

男性だから、女性だからといって区別されることは確かにあると思います。区別される世の中だから自分らしくすることは少し難しいかもしれません。だけど、周りに振り回されず、本当に自分がしたいことや、やりたいことに取り組むことが大切だと思いました。



地域の取り組み



職場の取り組み

健やかな成長を支える

子ども会は、地域の中で年齢の異なる子どもたちが活動する場です。特に、市の子ども会では、地域のリーダーを育成する事業を行っていて、リーダーとして性別や年齢に関係なく一人ひとりの意見を大切にすることや、みんなで協力して活動することを学びます。子どもたちがそれぞれの地域でのびのびと成長し、活動の輪を広げてほしいです。



鹿屋市子ども会育成
連絡協議会 会長
宮下 恵子 さん

職場環境の充実を図る

当社では性別や国籍を問わず、働きたい人が楽しく働ける職場環境づくりを目指しています。全従業員に占める女性従業員の目標比率を20%に定め、社員一人ひとりが仕事と生活の調和を大切にできるよう取り組んでいます。今後は女性技術者が働きやすい環境整備や活躍できる場を増やし、職場環境の充実を図ってまいります。 ※鹿児島県女性活躍推進優良企業



株式会社 森建設
総務課長兼資材課長
前田 浩幸 さん

生涯学習まちづくり出前講座

「男女共同参画について一緒に考えてみませんか」

「生涯学習まちづくり出前講座」は、市の取り組みや事業、施策について理解を深める講座です。男女共同参画推進室では、「男女共同参画ってなあに？」のタイトルで、「男女共同参画」や「男女共同参画社会づくり」について出前講座を行っています。

- 対象 市内に居住又は勤務・通学する10人以上で構成される団体やグループなど
- 場所 団体等が指定する場所（市内に限る）
- 時間 10:00～21:00（60分程度）
- 料金 無料（会場使用料は申込者負担）
- 申込 受講希望日の20日前までに申込書を提出 ※申込用紙は、市ホームページに有り



市民課男女共同参画推進室 Tel. 0994-31-1114



ワークショップの取り組み

楽しいを共有する

昨年10月から12月にかけて3回開催されたワークショップは、毎回内容が充実していて、一冊の本を読んだような満足した気分になりました。生き方に対して役立つ話や、意見交換をする中で様々な考えを聞くことができ、良い刺激を受けました。講話で学んだ「楽しいの共有」をキーワードに、育児が落ち着いたときには、地域に根付いた活動に取り組んでみたいと思います。



参加した 専業主婦
上別府 知佳 さん